

# 地域の支えあいを推進

柏市

社協

支えあい  
推進員

一体となって活動支援

## 2025年向け支えあいを充実

### ▶ 支えあい（たすけあいや居場所）が必要

団塊世代の方が75歳以上（後期高齢者）になる2025年（H37）までに地域の支えあい活動（たすけあいや居場所）を充実する必要があります。

### ▶ ちょっとした手助けが必要な方が増加

その理由は、ごみ出しや掃除など、身の回りのちょっとした手助けを必要とする一人暮らし高齢者や認知症の方が増えていくからです。

### ▶ 気づきを支えあいへ

地域単位（市内20地域）

#### 支えあい会議の開催

地域での気づき（ニーズ）や課題を共有し、支えあい活動の充実について話し合う場です。

#### 地域支えあい推進員配置

地域の支えあい活動を推進します。

## 自宅を訪問して高齢者を支える たすけあい

### ▶ これから必要なこと

「ごみ出し」「掃除」「草取り」等、地域のたすけあいの仕組みがあること。

### ▶ 地域での「たすけあい」を推進

地域、ボランティア、NPO、専門職等が役割分担しながら、互いにできることからスタートし、たすけあいの仕組みの充実を図ります。

### ▶ ご相談ください

- ・身近な手助けってどんなこと？
- ・どんな手助けならできるか？
- ・活動を始める手順や準備は？
- ・具体的な事例を教えて？
- ・保険や活動費はどうする？



## 支えあい会議の開催

### ▶ 話し合う内容（例）

「高齢者はどんな困りごとを抱えているか？」

「今後、私達の地域に必要な支えあい活動は？」

「各団体の持ち味を出し合うためには？」 等

### ▶ 話し合いのメンバー

メンバーは固定せず、内容によって、その活動に関わる方で集まります。地域+NPO+福祉事業者等



地域支えあい推進員

（主な役割）

・支えあい会議の運営

・支えあい活動の情報共有と連携調整

・地域内の人材育成、資源開発など

## 地域サロン・コミュニティカフェ 居場所

### ▶ これから必要なこと

「外出の機会」「つながり」「介護予防」の場が身近な地域にある。

### ▶ 歩いて行ける「居場所」を推進

町会のふるさとセンターなど、歩いて行ける身近な場でのサロンやコミュニティカフェを推進します。

### ▶ ご相談ください

- ・地域の居場所ってどんな場？
- ・活動を始める手順や準備は？
- ・楽しい場にするには？
- ・介護予防の方法を教えて？
- ・保険や活動費はどうする？

